

TOTO

壁排水便器施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

- この説明書では機器を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表 示	意 味	表 示	意 味
	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。

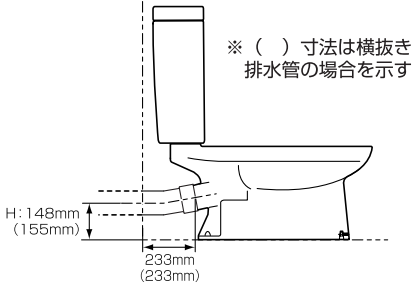
 警 告	 注 意
 禁 止 陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり漏水のため家財を汚す原因となることがあります。	 必ず実行 設置工事に使用する部材は付属部品及び指定部品を使用してください。

3 取替え対象便器の一覧

- 下記品番からCS560BPに取替えます。但し、壁から便器差込み口までの排水管の寸法によっては、取付できない場合がありますので事前に壁から排水管までの寸法を測定ください。

TOTO取替え対象便器	C14P	C730P	C760P	C770P	C417
-------------	------	-------	-------	-------	------

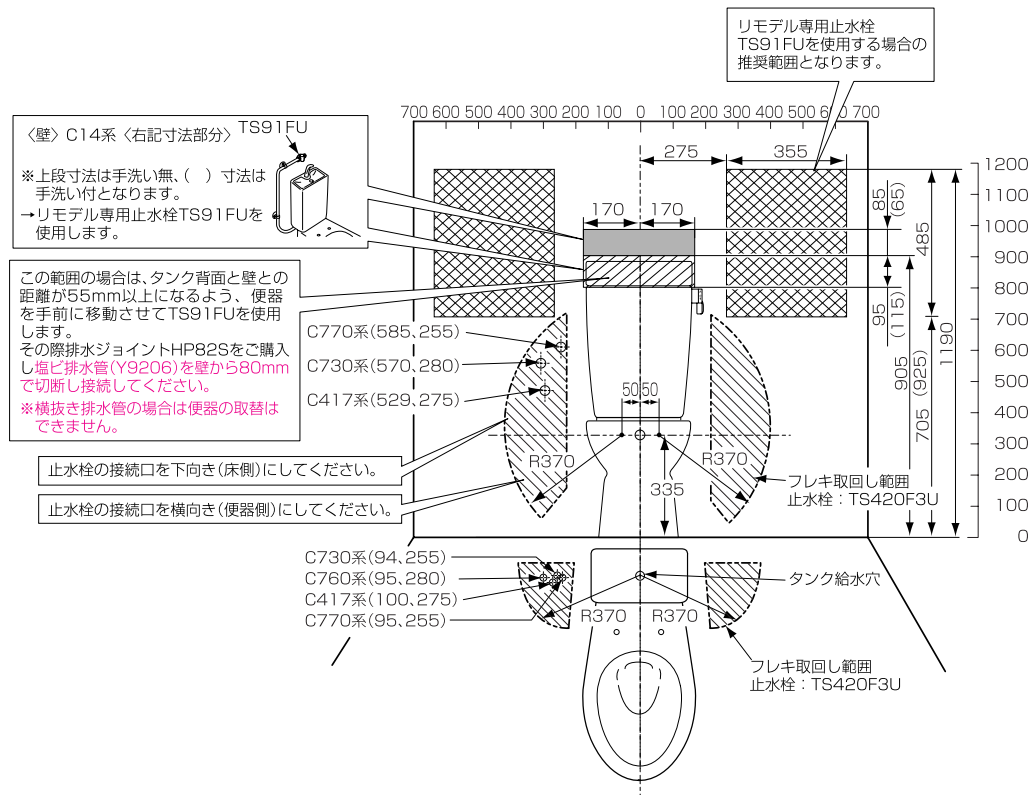
- ※右図の排水管出代を233mm（233mm）以上確保されていることを確認願います。233mm（233mm）以下の場合
は仮合わせをしてタンクと壁が干渉しないことを確認の後に施工してください。



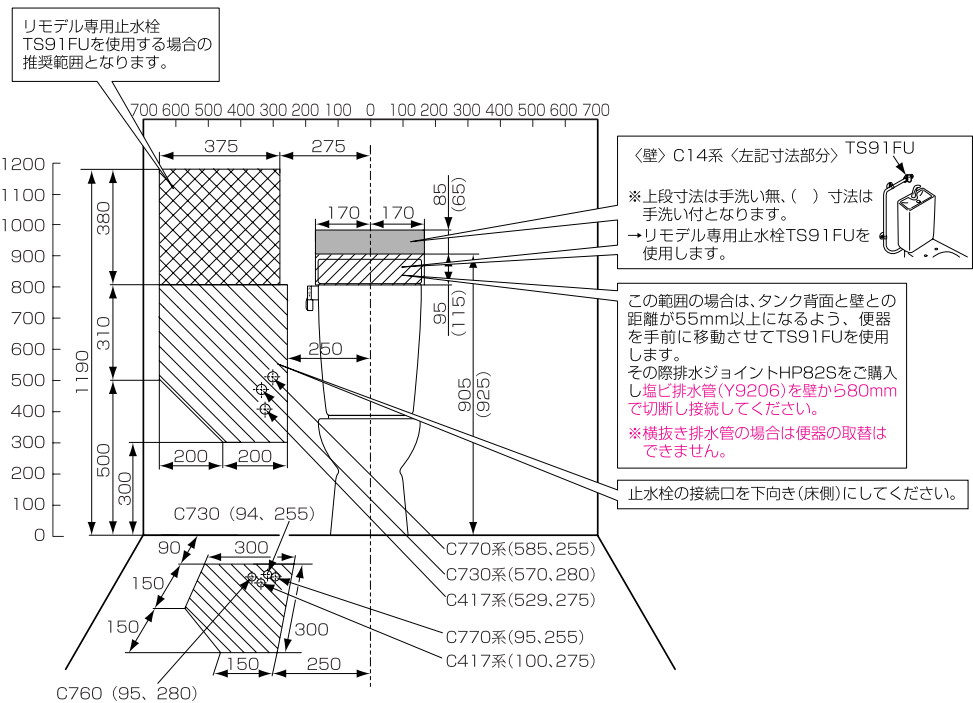
4 給水の使用可能範囲

- ③ 項に記載した対象便器からCS560BPに取替えを行う際、タンクの給水フレキホース到達範囲は下図の通りです。
ただし、C14系で取出しがセンターとなる場合の使用可能範囲は下図の範囲内（、）となり、取替え用給水金具を準備しています。

SH560BAK、SH561BAKの場合 [右レバー]



SS560BAKLL、SS561BAKLLの場合 [左レバー]



ポイント③
木ねじを強く締めすぎて便器を割らないようにご注意ください。

化粧キャップ(後) 便器取付木ねじ 化粧キャップ(前) 皿木ねじ 座金 木ねじ 座金 固定片 排水管 便器中心線

ポイント②
接続パッキンの取付方向は、図を参考にしてください。あらかじめ接続パッキンまたは排水管用に石けん水を塗って差し込んでください。
パッキン断面図 便器側 排水管側

ポイント①
排水管は、必ず1/50以上の勾配を確保してください。

注 意	
	排水管を逆勾配にしないでください。器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

① 固定片の位置決めと取付け

■下図を参照して、排水の接続が所定の位置になるように便器を仮置きし、便器取付木ねじの位置をけがいてください。
※このとき、便器中心線と便器の中心がほぼ一致するように注意してください。

〈後抜き排水管の場合〉 〈横抜き排水管の場合〉

〈例：右横抜き排水管を示す〉

注1.既存排水管が238mmの場合 注2.既存排水管が120mmの場合

※注1・2の既存排水管の寸法が異なる場合は、便器前出寸法も異なり取付かない場合があります。

■便器をはずし、便器取付木ねじの位置を基準に便器中心線上に、固定片の位置をけがいてください。（下図を参照ください）
床面がタイル・コンクリートの場合、固定穴4カ所到下穴をあけるなどの前処理をしてください。固定片を木ねじで床に固定してください。

〈平面図〉

② 便器の取付け

■便器排水口に接続パッキンを取付けてください。
※接続パッキンの取付け方向は、図を参照してください。あらかじめ接続パッキンまたは排水管用に石けん水を塗って差し込んでください。

パッキン断面図 便器側 排水管側

■便器を排水管用に差し込み、便器取付木ねじで床に本固定してください。

便器取付木ねじ 化粧キャップ(後) 化粧キャップ(前) 皿木ねじ 座金 木ねじ 座金 固定片 排水管 便器中心線

※便器取付木ねじを強く締めすぎて便器を割らないようにご注意ください。

※排水管は、必ず1/50以上の勾配を確保してください。

注 意	
	排水管を逆勾配にしないでください。器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

③ 化粧キャップ付ねじの固定

③-1 取付け

■最初に化粧キャップを開けてください。
開け方は、ねじを手で持ち切欠き部をよけて化粧キャップの下部を矢印の方向に指で押し上げてください。

■ねじを取付ける前に、化粧キャップと座金の順番、向きを確認し、間違えないよう取付けてください。

③-2 取外し

■施工後にねじを外すときは、マイナスドライバー等を使用し、化粧キャップの切り欠き部をよけて下部に差し込み、矢印の方向に押さえて開けてください。

④ タンクの取付け

■タンクの取付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書にしたがってください。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

■便器下部と床の隙間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床のシミを作ったりする原因になりますので、便器下部周辺にシリコンシーリング剤を塗布し水や小水の侵入を防止することをおすすめいたします。

防振シート HR800R(オプション品)

集合住宅(RC構造)では、トイレの小用時の音が階下へひびくことがあります。TOTOの防振シートは、床上排水タイプの腰掛便器と床の間に取付けることで、床を通じて階下へ伝わる小用行為音(伝搬音)を効果的に低減しますのでご利用されることをおすすめいたします。

防振シートの厚み分(5mm)排水・壁給水接続位置が上がりますのでご注意ください。